

オランザピン

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	女 20代	統合失調症 (なし)	20mg 34日間	<p>顆粒球数減少 前治療歴: 他医療機関(内科)で本剤(オランザピン)を投薬されたが、肝障害を発現。本剤による薬剤性肝障害と考えられ、本剤は中止された。</p> <p>投与開始日 他医療機関より入院後、精神症状安定のため、本剤20mg、バルプロ酸ナトリウム400mg、ハロペリドール2mgの3剤で治療開始。</p> <p>投与2日目 臨床検査値: 白血球数7800/mm³, 好塩基球0%, 好酸球2%, 好中球58%, リンパ球34%, 単球6%, 血小板数33.4 × 10⁴/mm³。肝機能数値が高くなった。(AST(GOT)40IU/L, ALT(GPT)74IU/L, LDH212IU/L, AI-P196IU/L, -GTP67IU/L)</p> <p>投与9日目 AST(GOT)56IU/L, ALT(GPT)111IU/L, LDH203IU/L, -GTP60IU/L。</p> <p>投与21日目 チオプロニン300mgを投与し、肝機能数値は正常値となる。(AST(GOT)33IU/L, ALT(GPT)68IU/L, LDH184IU/L, -GTP50IU/L)</p> <p>投与約3週間目 熱発とともに顆粒球が減少。40 近い高熱は1週間続いた。抗核抗体は陰性。</p> <p>投与28日目 臨床検査値: 体温40 , 白血球数3700/mm³, 好塩基球1%, 好酸球2%, 好中球22%, リンパ球57%, 単球12%, 血小板数17.9 × 10⁴/mm³。</p> <p>投与34日目 (投与中止日) 臨床検査値: 体温39 , 白血球数2100/mm³, 好塩基球0%, 好酸球6%, 好中球18%, リンパ球57%, 単球19%, 血小板数15.8 × 10⁴/mm³。 本剤及びバルプロ酸ナトリウムを中止し、クエチアピンプマル酸塩に切り替えた。 その後、顆粒球数減少は回復。</p> <p>中止14日後 臨床検査値: 体温36.6 , 白血球数4300/mm³, 好塩基球1%, 好酸球2%, 好中球49%, リンパ球42%, 単球6%, 血小板数30.5 × 10⁴/mm³。</p>

臨床検査値

	投与2日目	投与28日目	投与34日目 (投与中止日)	中止14日後
白血球数 (/mm ³)	7800	3700	2100	4300
好塩基球 (%)	0	1	0	1
好酸球 (%)	2	2	6	2
好中球 (%)	58	22	18	49
リンパ球 (%)	34	57	57	42
単球 (%)	6	12	19	6
血小板数 (× 10 ⁴ /mm ³)	33.4	17.9	15.8	30.5
ヘモグロビン (g/dL)	14.0	15.3	12.8	13.5
体温 ()	36.6	40	39	36.6

併用薬: バルプロ酸ナトリウム, ハロペリドール

オランザピン

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
2	男 50代	統合失調症 (なし)	10mg 7日間	<p>低血糖性意識消失 既往歴: 意識消失や発作の既往なし。胃切除や肝機能障害等、低血糖に関連する既往もなし。脳波に異常なし。 前治療歴: 治療抵抗性の慢性統合失調症のため入院。ハロペリドール、レボメプロマジンマレイン酸塩、フルニトラゼパム、ピペリデン塩酸塩による治療を行い、その間副作用なし。BMI (Body Mass Index) は19.8。本剤(オランザピン)投与開始前の空腹時血糖値86mg/dL、空腹時インスリン値5 μU/mL。 投与開始日 血液検査にて代謝異常がないことを確認後、本剤10mgを追加投与。 投与4日目 朝、歩行中に突然意識消失を発現。発作はなかった模様。意識消失中に施行された血液検査にて低血糖(空腹時血糖値44mg/dL)、インスリン値上昇(空腹時インスリン値23 μU/mL)が認められた。HOMA指数にてインスリン抵抗性は2.5。トリグリセリド値は正常(88mg/dL)。50%ブドウ糖の静脈注射20mLにて、急速に意識は回復。 投与5日目 早朝、低血糖性意識消失を発現。ブドウ糖の静脈注射にて回復。 投与6日目 早朝、低血糖性意識消失を発現。ブドウ糖の静脈注射にて回復。 投与7日目 本剤服用中止。空腹時血糖値87mg/dL、インスリン値6 μU/mL。 (投与中止日) その後、定型抗精神病薬による治療を1年間施行後、リスペリドン2mgに切り替え。 中止約1年度 その後の2年間、リスペリドン3mgによる治療にて、慢性統合失調症は部分寛解。 中止約3年度 本剤投与中止から3年間、低血糖性意識消失は認められず、血糖値の異常もなし。</p>

臨床検査値

	投与前	投与4日目	投与7日目 (投与中止日)
空腹時血糖値 (mg/dL)	86	44	87
空腹時インスリン値 (μU/mL)	5	23	6

併用薬: ハロペリドール, レボメプロマジンマレイン酸塩, フルニトラゼパム, ピペリデン塩酸塩